

2017年1月19日(木)

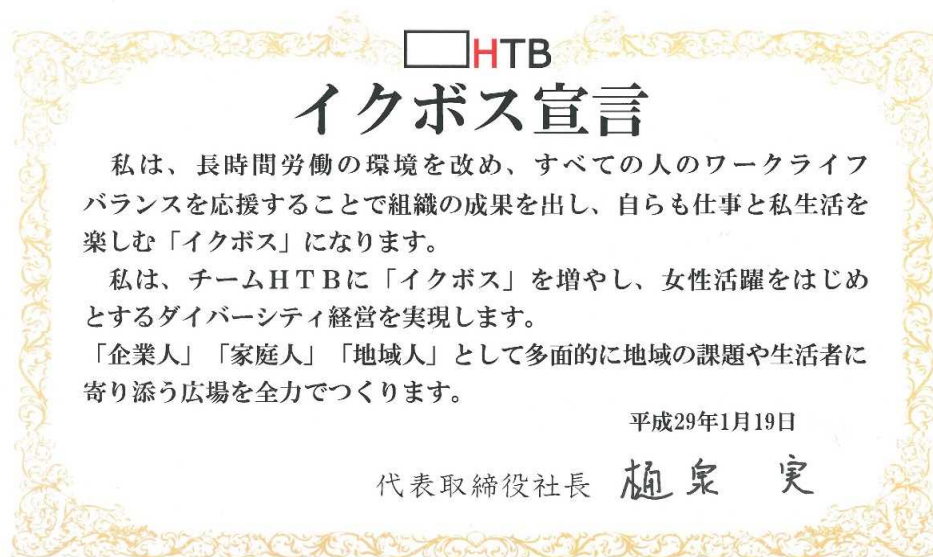
トップとしてワークライフバランス、ダイバーシティを实践

HTB社長がイクボスを宣言

北海道テレビ放送(HTB)代表取締役社長 樋泉 実は平成29年1月19日付でイクボス宣言を致しました。ワークライフバランスやダイバーシティが整った経営の実現や、地域に寄り添った「広場づくり」を約束しています。

HTBは平成28年10月19日、国内のテレビ局(企業)として初めてイクボス宣言を行い、ワークライフバランス(仕事と生活の両立)および女性活躍推進をはじめとするダイバーシティ経営に邁進しております。社内では毎月19日をイクボスの日として、働き方改革のための情報共有や社内セミナー等も織り交ぜ、長時間労働の改善をはじめとする様々な課題に積極的に取り組んでおり、今後2月19日に役員・局長、3月19日には部長・副部長とすべての役職者が自らの言葉でイクボス宣言を行う予定です。HTBは今後も地域メディアの使命として、働き方についてリーディングカンパニーとなるよう進めて参ります。

イクボス宣言



【イクボス】

NPO法人ファザーリングジャパンの川島高之氏が生み出した言葉で、共に働く部下や職場スタッフのワークライフバランスを考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司(管理職・経営者)を指します。

「イクボス宣言」ホームページ <http://ikuboss.com/ikuboss-htb.html>